



～100名を超える先生方に

参観していただいて～

## 算数科授業研究会

10月19日(木)、本校を会場にして「東西しらかわ小学校教育研究協議会 算数科研究部会」が開催され、県南地区の各小学校からお出でいただいた100名を超える先生方に、2年1組、4年3組、6年1組で行った研究授業を参観していただきました。子ども達は、学級の児童数よりも多い先生方に囲まれて、ちょっぴり緊張しながらも一生懸命学習に取り組み、自分の考えを堂々と発表することができました。



2年1組  
三角や四角を調べよう



6年1組  
拡大図と縮図



4年3組  
どのようにかわるか調べよう

授業の後は、それぞれの授業毎に事後研究会を行い、参観された先生方から本校の子ども達に対して、そして授業者に対してたくさんの称賛をいただきました。また、福島県教育庁義務教育課から、秋山了主任指導主事、室井聡指導主事、柳田憲子指導主事にお出でいただき、それぞれの授業について指導・助言をいただきました。今回の成果と課題を全職員で共有し、今後の授業改善に生かしていきたいと思っております。

## 学校運営協議会コーナー

～学校運営協議会委員リレーコラム～

第5回は、学校運営協議会委員

秦 明弘 様 です。

私は、今年度地域住民代表(上折口原区長)として学校運営協議会委員に委嘱されました。よろしくお願いたします。

熊倉小学校との出会いは、私の子どもが数十年前にお世話になった時になります。今年の4月6日の入学式に出席した際、久しぶりに校舎の中に入り、懐かしい昔の思い出が走馬灯のように蘇りました。

私の任期は1年で、まだ半期委員ですが、そこで感じたことはスローガンである「大人も子ども(地域の宝)もみんなであいさつしよう。」についてです。行政区会計を担当していた頃から朝の交通安全街頭指導(旗振り)に参加しています。最初は、漠然と行っていましたが、今回、学校運営協議会委員となり、地域住民の代表としてこのスローガンに微力ながら貢献できていることを実感しました。しかし、まだまだあいさつ(おはよう)が浸透していないと感じています。

朝の交通安全指導などを通して、あいさつや感謝の大切さを伝えることは、地域の方々一人一人が何年も継続して行っていることだと思います。この場をお借りして御礼申し上げます。

最後に山川校長先生が仰っていた「県内一のコミュニティ・スクール作り」とモデル校目指して邁進してください。

ご活躍を祈念します。

第6回は、和知 恵子 様(11月掲載)です。